



よく学びよく遊ぶ

校長室だより
NO. 14
平成30年10月5日
豊橋市立牟呂小学校

平成30年度 前期が無事終了しました

本日で2学期制の前期が無事終了します。3日間の休みだけで9日（火）から後期のスタートとなりますが、後期も全員が元気に登校してくれることを願っています。

通知表の評価、評定について

本日、子どもたちから、前期にがんばったという成果、あるいは、もう少しがんばらなくてはいけなかったという反省を、通知表を通して報告されたことと思います。



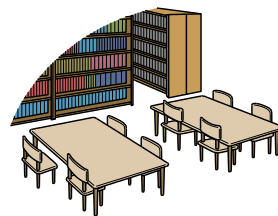
保護者の皆様が通知表をご覧になられると、◎、○、△あるいは、A、B、Cだけが目に飛び込んでくるとお思います。大切なわが子に学習面でがんばってほしいと願うが故の当然の思いであります。ただ、気をつけていただきたいことは、その記号やアルファベットが、お子さんの人格すべてを評価するものではないということです。評価とは、相手をやる気にさせるためにあるべきものです。できるとかできないとかを分けるためのものではありません。

例えば、子どもが努力しているよさに対して、「よくやっているね」と声をかけることには、共感的かつ援助的な意味が含まれており、これは立派な評価といえます。つまり、学習評価の基本は、認め、励ます事にとらえればよいと思います。お子さんの通知表を手にして、記号だけに一喜一憂するのではなく、成果が出ているものに対しては、大いに褒め、今一つ成果が出せなかったものに対しては、後期に頑張るためのめあてを考え、温かい声かけをしていただけますようお願いいたします。

読書週間が始まります

毎週水曜日、図書ボランティアさんの「朝の読み聞かせ」が開かれています。各学年、4回ずつ朝の教室を訪れ、本の読み聞かせをしてきています。今週は3年生でした。どのクラスも待ちきれない様子で、8時20分には準備を完了し、ボランティアさんの来るのを楽しみにしていました。ボランティアさんからは「子どもたちが、目を輝かせて聴いてくれてとてもうれしかったです」という言葉をいただきました。

さて、牟呂小図書館祭りが10月9日（火）～12日（金）に行われます。20分放課には図書ボランティアさんが読み聞かせの会を開いてくれます。活字離れがすすんでいると言われていた中、「読み聞かせ」の活動を通して、本に興味をもつ子どもが増え、進んで本を読んでいくようになることを期待しています。



学校公開日のご参観、ありがとうございました

去る9月28日（金）、今年度第3回目の学校公開日がありました。

多くの保護者の方にご来校いただき、ありがとうございました。新しい学年になって半年経ったお子さんの様子はどうだったでしょうか。お気づきの点がありましたらお知らせください。後期も職員全員で力を合わせて取り組んでいきます。どうぞ、よろしくお願ひします。



